

友だち募集中

全厚労公式
LINEでも
ニュース配信中!

全厚労ニュース

全 国 生 産 労働組合連合会

〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5

TEL 03-3874-3591

FAX 03-3874-3593

発行日 毎月20日

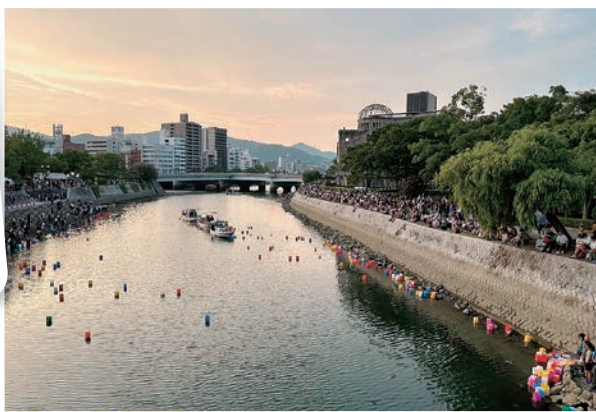
<https://www.zenkouro.org/>

核兵器のない世界を目指す

—人類と地球の未来のために考え、学んだ3日間—



灯ろう流し参加者



全厚労平和委員会主催で恒例の原水禁世界大会に今年も参加しました。全厚労からの参加者は家族も含め総勢11県68名。1日目（8／4）は開会総会が広島県立総合体育館・グリーンアリーナで行われました。開会宣言、主催者報告、広島市長挨拶、被爆者挨拶、政府代表挨拶、国会議員挨拶、メッセージ紹介がありました。セッションIでは「核兵器の禁止、核兵器のない世界の実現を核保有国と核依存国でのたたかい」として世界各国の有識者のメッセージがありました。セッションIIでは「核兵器禁止条約に参加する日本を―草の根の運動交流」として全国各地の民間団体等の取り組みが紹介されました。

2日目（8／5）は、分科会に分かれ参加者も各々興味がある会に参加しました。フォーラム参加であったり、動く分科会の基地調査行動であったり、碑めぐりでは平和公園の中の原爆碑や当時の惨状を物語る貴重な原爆遺跡を見てまわりました。原爆遺跡「旧陸軍被服支廠めぐり」に参加された班は被爆した人々の臨時収容所にもなつた倉庫群を見学しました。

3日目（8／6）は、朝8時に広島平和公園の「原爆の子の像」前に集合し折り鶴奉納と（長野佐久支部の参加者がNHKの取材・中継されて

いました）、8時15分から被爆者への黙とうを捧げました。その後、10時30分より再びグリーンアリーナでヒロシマデー集会に参加しました。今年全厚労独自参加企画として「灯ろう流し」を行いました。参加者の皆さん思い思いのメッセージを書き込み川に流しました。

暑い、熱い、広島!

2024原水爆禁止世界大会in広島を終えて

全厚労中央副執行委員長（平和担当） 岡村 秀人

8月4日から6日の3日間にわたり原水爆禁止2024年世界大会が広島で開催されました。そこでは、原爆の悲惨さが語られるとともに、戦争ではない対話を必要とした世界平和が訴えられました。戦争では物事が解決しません。ましてや核を用いた争いは人類を破滅に追いやるものと思います。今年は例年に比して多くの組合員およびそのご家族にご参加頂きました。全体会当日は非常に暑い外気温であったものの、その気持ちも熱く皆さん議論に耳を傾けていました。

分科会では、私は「呉基地調査行動」に参加させていただきました。呉というと皆さんは戦艦大和を想像する方も見えるかもしれませんが、今回は実際の呉基地を目指しました。灰ヶ峰山頂から眺める呉市内は港湾都市であることが再認識され、その後みた潜水艦隊には静かな出で立ちが不気味なくらいでした。

最終日の灯ろう流しにも多くの方が参加して頂きました。私は「ふたたび白衣を戦争の血で汚さない」ことを強く祈念し、その言葉を灯ろうに記して川に流して参りました。

最後に、今年はホントに全国から多くの方に参加して頂きありがとうございました。



全厚労ピースフラッグ（まもろういのち・黄緑色）を掲げる岡村副委員長



全厚労作成タペストリー



取材を受ける佐久支部の参加者たち



折り鶴奉納



全厚労平和委員

2024原水爆禁止世界大会in広島

参加者インタビュー

- A「参加したきっかけ」
- B「参加しての感想」

高島 美幸さん（静厚労中伊豆支部・作業療法士）

A 以前中執で平和委員になった際には、ビキニデーを目前にしてコロナ禍となり、原水爆世界大会への参加は出来ませんでした。今年度、中伊豆支部の平和委員が退職したこともあり執行委員長に声をかけていただき、とても関心があったので、今回の広島のツアーに参加することができました。

B 世界中の人が核廃絶の願いを持ち世界大会に参加していました。草の根運動、平和行進、署名活動や情報の拡散等、大勢の人が核兵器と戦争をなくすために活動している事を知りました。

80代の方が東京から広島へと長距離の行進に何度も参加されていたり、高校生が平和ゼミナールを通して学習したり演説している姿はとても感動的でした。演説の中で、「平和とは、誰もが安心して暮らせる社会」と言っていたことが印象に残りました。今ある平和はそこにあるものではなくて、たくさんの人が守って来たものと感じました。

戦争の悲惨さを学び、平和を守るための行動に自分も何かできることを考えて参加していきたいと思う3日間でした。私は普段中伊豆温泉病院で作業療法士として働いていて、高齢の方と接することが多いので、終戦記念日に向けて身近な方の体験も（話してつらくない範囲で）伺うことが出来たら、それを伝えていくことなら自分にでもできるかもしれないと思いました。



6日に折鶴を奉納（写真右）

日向 希さん（長厚労佐久支部青年部事務局長・作業療法士）

A 今年は広島県での開催とのことで、原爆ドームを一度見てみたいという気持ちで参加しました。

B 参加するまでは、正直、戦争の話は自分の中で少し避けてきていました。しかし、今回、原水禁世界大会に参加したことで、分科会では当時の映像を見たり、原爆ドームを見ることで、本当に日本で起こっていたことなのだ目当たりにし、たくさんのことを学ぶことができました。これから戦争を知らない人が増えてきますが、何が起きていたのか、核兵器がどれだけ怖いものなのかを伝え続けていかなければと思いました。大変貴重な体験ができた3日間でした。広島焼きも美味でした。

五十嵐 栄介さん（福厚労埼分会青年部部長・看護師）



青年の皆さんと平和を思う（前列右から3番目）

ことが出来ました。会場で発表されていた方のような発信力はありませんが、「平和のために自分が出来ることはなんなのか」を考え、今回参加して感じ取った思いを自分の近くの人たちに伝えていくだけでもひとつの取り組みとして微力ながら貢献できるのではないかと思います。

今回の参加は自分の中でとても貴重な経験となりました。ありがとうございました。「No more Hiroshima, No more Nagasaki, No more Hibakusha, No more any war.」



佐久支部の皆さんと折鶴をもって（右から2番目）

A 参加のきっかけは、以前原水禁に参加したことのある職場の先輩から参加をすすめられたことです。実際に現地に行くことでしか得られない情報がたくさんあって勉強になるとのことで話があり、興味を持ったため参加させていただきました。

B 現在、世界の情勢が再び混乱を起こしている中、日本だけでなく、世界規模で戦争や核を廃絶するために多くの人が取り組んでいることを実際に感じ取ることが出来ました。

生活費に格差なし

中央最低賃金審議会では、最低賃金を全国平均で時給1054円とし、現在の1

者は11名まで減少します。全労連の定期する全国一律最低賃金1500円を想定した場合、44名の予算超過者は11名まで減少します。

体験から最賃引き上げに繋げて

報告会では参加者の感想交流が行われ、「急遽、夏タイヤを買う事になったり葬儀があったりコロナにかかったりと結果4万2千円オーバーしてしまった。なんで最賃体験の時にこうなっちゃうかなと思ったが、突発的な出費は毎月あったも今まで悩むほどではなかったが、最賃では対応できないことに気づいた。家で自炊して食べて寝ては出来

ます。京都・徳島では、最賃体験を行った青年が地方最賃審議会で見聞陳述を行うなど行動を起こしています。ほかに青森、宮城、埼玉、東京、長野、愛知、滋賀でのとりくみが予定されています。

最賃での生活7割が達成できず

6月10日から1カ月間かけて行った医労連「最低賃金生活体験」の報告集会が、8月5日にオンラインで開催されました。体験の取り組みは3年目となり、全厚労からも6県20名の青年が参加。最終集約数は3全国組合18県医労連55名、13職種となりました。

004円からの引き上げ目安額50円とするよう提案しています。50円程度の引き上げで、はたして安心して暮らせるのでしょうか。また最も高い東京都（1113円）と、最も低い岩手県（893円）では220円の差がありますが、コンビニで買うおにぎりの価格はどこでも一緒で、地方だからといって生活費が安いわけではありません。物価高騰が続く現状に見合った最低賃金が必要です。

中小企業への支援策の強化とあわせて、最低賃金を引き上げることですべての労働者の賃上げに繋げ、地域間格差をなくし全国一律最賃制度の実現を目指していきます。医労連がめざす看護師・介護士を対象とした「特定最賃（産別最賃）」の新設をめざす取り組みも重要です。

全国の青年が最賃体験生活できない

	差引支給額（収入）	残金（収支）	食費計	その他計
中央値	79,786	9,784	40,000	73,629
最大値	93,606 （大阪）	47,194 （長野）	93,867 （大分）	289,414 （大分）
最小値	68,865 （秋田）	▲290,778 （大分）	14,653円 （北海道）	5,700 （北海道）
回答数	55	55	55	55

最賃体験全体の結果

頑張る仲間

各県

この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第198回は静岡・大分におりました。



静岡 鈴木泰秀さん

静厚労で本部執行委員長を務めさせて頂いております鈴木泰秀です。今年度は多くの行事に現地参加することができ、他県・他職種の皆さんとお話しする機会が増え本来の組合活動というものがみえてきました。

静厚労執行部は経験の浅い委員で構成されていますが、今年度は診療報酬改定に伴う賃上げ交渉や静厚労としても自動車通勤手当の改定もあり、手探りで交渉を行うなかで全厚労の皆様に助けて頂きながらここまでやってこれたことに感謝申し上げます。今年の夏はどこにも出かけず、エアコンの効いた部屋で定期大会の準備を進めています。

大分県厚生連鶴見病院の看護師、三浦です。

叔母バカと言われ続けて15年！かわいい子ども達と旅行や買い物、温泉に行くことが私の癒しです。

組合活動に無関心だった私が、執行委員になり2年目を迎えます。

今年度は看護委員長という大役を担うことになりました。まず組合活動に関心を持ってもらうこと、若いスタッフにもお話を聞ける環境作りをして、働きやすい職場にしていきたいです。



大分 三浦順子さん

読者の声

6月号平和ツアーの記事を見て、わたしも沖縄に行つた時、平和祈念公園でひめゆりの塔などを見てきましたが、決して戦争はしてはならないと思ひました。
(福島)

様々な問題を抱えながら皆働いている事を知った。言いたいことも言えないこんな病院じゃP OISONになつてしまうので現状改善に向けて声を上げ続けていく組合の力や組合員の数の大切さを感じた。
(岐阜)

連日、熱中症警戒アラートが出ています。35度超えの日が続くなんて地球環境が変わっていることを実感しています。
(三重)

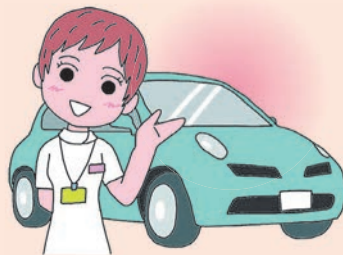
記録的な猛暑が続く中で医療・福祉施設は未だにマスクを着用しなければならず、より暑さを実感しますね。地球温暖化が今後も進みさらに気温が上昇すると思うと：目指せ、STOP温暖化ですね！
(IC)

で心が和みますよね。
(OD)

新規加入が増えています

自動車共済の新規契約が前年より増えています。「暮らしの負担が年間で数万円も軽くなる」と、掛金の見積りをした方の多くが自動車共済に乗り換えています。

等級の引継ぎができ補償も充実しています。保険の満期が近くて検討している方だけでなく、満期まで期間のある方も含めて、職場の皆さんで見積りをしてください。見積りされた方には医労連共済から記念品が送られます。



全厚労X
全国の活動を
ポスト中!



読者の声、聞かせて・教えて、クロスワードはすべてQRコードよりスマホから投稿できます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。

教宣部のつぶやき

みなさん、リフレッシュしていますか？この時期だと学生時代には夏休みという固定休暇が存在しましたが、社会に出ると固定された長期休暇がないので、なかなかリフレッシュできないかもしれません。お互い様で休みを取ってリフレッシュして仕事して、長く働き続けることが出来る職場を目指しましょう！
(KU)

- ヨコのカギ
- ……は宵越しの銭は持たぬ
 - 夏に多い皮膚の出来物
 - 恩返しをする鳥
 - 桜肉は……の肉
 - 千分の1の単位
 - 宇宙から来た「ちり」
 - 新しい時代。……メーキング
 - 「時雨」の読み方は？
 - 道筋。経路
 - 年輪の数と一致します
 - 「辛勝」の反対語は？
 - ……心。……全地帯
 - 高跳びの横木
 - 刀をおさめる入れ物
 - ワインは……の実でつくる果実酒
 - ダンスで速いステップ

ザクロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2	3	4	5	6
7		8	9	10	
	11		12		
13	14		15		16
17		18			
19		20			
21		22		23	
24			25		

答 A B C D E F

- 【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに？
- タテのカギ
- パリのセーヌ河畔の広場に立つ……塔
 - アメリカの貨幣単位
 - 高い金額。……紙幣
 - セミがあちこちでしきりに鳴いています
 - ……そばの上にノリをかける
 - ……つたに無い様子
 - ……承知すること
 - ……つり集めること
 - ……社員
 - ……首都はワルシャワ
 - ……温度を下げる……装置
 - ……冗談。しゃれ
 - ……雑木。山で……を刈る
 - ……ハチ取らず
 - ……日本銀行で新……発行



リアルに集い、熱い議論交わす

長野・北海道大会に参加してきました

長野

対面での再会に嬉しさを溢れる



岡村副委員長

6月22日、長厚労第74回定期大会が長野市内「ホテル国際21」にて開催され、来賓として参加してきました。

長厚労は全厚労の中でも随一の組合員を誇る大県連でもあり、定期大会も大規模に開催されるものと鑑み、身の引き締まる思いで会場へ向かいました。



200名を超える参加者で、団結ガンバロー

各加盟組織の大会も現地参集方式に変更されてきている中で、全厚労からの来賓あいさつも復活してきています。今号では数年ぶりに大会に派遣された役員から、各大会へ参加しての感想や様子などを伝えてもらいたいと企画しました。長野と北海道の大会を紹介いたします。

の経過と共に受付前には県内から参加する代議員で賑やかとなり、皆さんの会話に耳を傾けても「久しぶり」「元気してた？」などと対面で久しぶりに会う嬉しさを喜んでい

るのが伝わってきました。大会議事においては、その一つひとつが粛々と進む中

余談ではありますが、今回は大会後の懇親会にも参加させて頂き、県内各病院長、看護部長、本部役員が参加されており、その数の多さに驚き、会話の中でも労使の絆を感じ

る場となりました。最後にはなりましたが、小

林執行委員長以下執行部の方々には大変気を遣わせてしまいました。今回の方向性を確認させて頂いた大変有意義な大会でした。長厚労の益々のご発展を祈念して、この場で感謝の意をお伝えいたします。大変ありがとうございました。

(全厚労 岡村秀人 記)



新役員を代表して挨拶する高橋書記長

北海道

厳格さの中の温かみに感涙

7月27日、アートホテル旭川において、北厚労第62回定期大会が開催され、全厚労を代表して挨拶に伺いました。前日には、コロナ禍以降初めての全体懇親会が開催され、そこ

には旭川厚生病院の光部病院長や事務部長も参加され、皆さん方と直接交流することもできました。特に全厚

た。提案では、各分会より世情を反映した家賃問題から人事異動・賃金問題まで32題の事前質疑・要望提出があり、それぞれに対して常任執行委員が答弁され、さらに昼休憩を挟み5題の再質疑があるなど、非常に内容の濃い討論が行われていました。

また大会の運営にあたる議事運営委員の皆さんが、厳格な運営を行っており、全厚労でも見習わなければならないなど思いました(汗)。



退任される役員の方々に花束贈呈



岩本委員長



大会スローガンを宣言する中央執行委員の星野さん

執行委員長からは、来年度のベースアップは評価料等財源がない中で、要求になり、非常に悩ましいとの発言もあり、全厚労として財

源確保に向けてさらなる努力を加速しなければならぬと強く感じた次第です。

終盤の大会スローガン採択では、星野中央執行委員が自作の赤い鉢巻姿で登壇し、マイクを下げ大声でスローガンを読み上げたのは圧巻で、北厚労の熱い部分を垣間見る

(全厚労 岩本一宏 記)

ドクター山本晴義の心の相談室(10)

「今」を生きるために有効な「時薬」



山本晴義先生

待つことで成功した経験、逆に急いで答えを出して失敗したことなどを思い出してみたいと思います。

皆さんは、自分の力ではどうにもならない状況や、どうにも答えてない事態に、どのように対処していますか？

待つことで成功した経験、逆に急いで答えを出して失敗したことなどを思い出してみたいと思います。

現代は、物事には必ず答えがあり、それを早くわかるのができる人、優れた人であると思われがちです。しかし、なんとか解決しなければと頑張っても、世の中は白黒がはっきりつけられないことが多くあります。

今やるべきことに集中していると、変えられない過去や、だれにもわからない未来に戸惑わされることは少なくなります。今を生きることができるようになると、不安が減り、自然に待つことができるのかもしれない。

「時薬(ときぐすり)」が一番効くことがあります。時薬とは、時がたつことが薬になるという意味です。時が解決してくれることは、意外と多いものだと思いませんか？

今やるべきことに集中していると、変えられない過去や、だれにもわからない未来に戸惑わされることは少なくなります。今を生きることができるようになると、不安が減り、自然に待つことができるのかもしれない。